

三高雲南会会報

平成 31 年 3 月 発行

会長挨拶



雲南会会長
松原 俊博
(十八期)

雲南会の皆様には平素より我が母校三刀屋高校のため物心両面にわたるご支援いただき、誠にありがとうございます。三刀屋高校は生徒の数が減っていくという雲南の厳しい現実の中で学業、文化面とも先輩方の良き伝統を受け継ぎ、それぞれの分野で実績を重ねていることを会員の皆様に胸を張って報告させて頂きます。島根留学というキャンペーンを以前より島根県が始めており、三刀屋高校の総合学科制度、スポーツ、文化活動の実績、素晴らしい雲南の環境等が全国の皆さんの高校入学志望者に最近注目されるようになっていきます。そのお蔭で全国から優秀で目的をしっかりと持ち、やる気のある生徒が受検して入学するようになりました。地元で入学する新しい刺激となつて相乗効果が出ると期待しています。

ご挨拶



校長
佐藤 睦也
(三十一期)

雲南会の皆様には、平素より母校に対し多大なるご支援を賜り、厚くお礼申し上げます。本年度は、十一月に第三十九期卒業生共催による「雲南会総会」が山根成二県議会議長様、速水雄一雲南市長様をお招きし盛大に開催されました。総会後の懇親会では本校吹奏楽部による演奏を皆様に聴いていただきましたが、我が母校の後輩たちの演奏は、実に初々しく応援したいという気持ちにさせるものでありました。参加していただいた多くの皆様からも賞賛の声をいただき、雲南会の皆様の母校に対する深い愛情を実感できる瞬間でありました。

さて、本年度の三刀屋高校のテーマは、「Reborn (生まれ変わる) から Evolution

で数十有った雲南会を是非とも復活させてほしいと思います。私は最近東京、大阪、その他何カ所かの雲南会に出席しました。一瞬にして懐かしい高校時代に帰ることができ、非常に楽しい時間を過ごさせてもらいました。その時多くの皆さんから言われたのは雲南会の情報があまりにも少ないという事でした。他地区の動向が分からない、自分たちの地区に新しい会員が増えていると思うが調べようがない等いろいろな要望がありました。毎年、三高雲南会会報を発行しますが、経費の関係で一枚の紙面であり、情報が少ない上、会員の皆様に送付することが出来るのは卒業年度が偶数年と奇数年と分けて二年に一回だけとなっています。これでは全国の雲南会の皆様に満足していただけると思いません。そこで私の今年の目標は雲南会ホームページの充実です。雲南会の各地区の動向、それぞれの年度別のクラス会の様子等を全国の会員の皆様が共有できたら三刀屋高校に対する思いを呼び起こすことが出来ると思います。多くの地区で消滅した雲南会の再興も可能になると思います。

雲南会のこれからのますますの活躍、賑わいを皆様と一緒に作り出していきたくて考えていますので宜しくご協力お願いします。

(進化)へでした。昨年度は、校舎のリフレッシュ、高校の魅力化を目指した三高ドリームプロジェクトや授業改善・学力向上を目指した三高トライアングル学習などの取組、生徒会諸君の積極的な取組など、様々なチャレンジがあり、多くの変革がありました。本年度の生徒会では「Reborn + evolution = Revolution (革命)」をテーマに三高祭を企画・運営してくれました。様々な場面で新しい取組があり、生徒会長をはじめとする生徒会役員の、そして生徒全員の「進化」しようとする熱い思いを感じる事ができた三高祭でした。

三刀屋高校は、創立九十四年、「雲南の雄」といわれる伝統校ではありますが、生徒も教職員も常に時代を見据え、現状に甘んじることなく、さらなる進化を目指しています。

今後とも後輩たちの頑張りに注目していただくとともに、引き続きご支援・ご協力をいただきますようよろしくお願い申し上げます。

未来創造探究 I・II について

1 年生から取り組む未来創造探究について紹介します。未来創造探究 I とは変化の激しい先の見えない未来における「地域と自分の未来の創造」をテーマに据え、雲南市の行政・企業・関係団体と連携し、6つの分野に分かれて、課題の設定、情報収集、整理・分析、まとめ表現という探究活動を通じて、生徒自身の興味関心の発掘、地域課題の解決及び地域再生の実践を行う授業です。1 年生は図のような6つの分野に分かれ現場に足を運び調査するフィールドワークで得た情報を整理して課題解決に向けて発表しました。2 年生は未来創造探究 II と称し、6つの分野に限らず、よりグループの興味・関心の高い課題を設定し同様の研究をしました。1・2 年生共に雲南市役所をはじめ、多くの方々の協力を得て探究的な学びを行っています。

- 6つの探究分野
- 農林業探究**
雲南市の食や暮らしを支える農林業を探究する。
 - まちづくり探究**
雲南の持続可能性を高めるまちづくりについて探究する。
 - ビジネス探究**
ビジネスを通じて地域を豊かにする方策を探究する。
 - 教育探究**
地域の未来と子どもの未来を創る教育について探究する。
 - 福祉探究**
少子高齢社会における健康長寿の実現の方策を探究する。
 - 地域医療ケア探究**
少子高齢化社会における地域医療ケアについて探究する。

1 年生代表発表者研究テーマ

- 地域の資源や特徴を活かした畜産の価値と課題とは？
- たたら製鉄の暮らしに与えた影響と林業との関係、これからの新たな活用とは？
- 雲南在住の外国人の困りごとから考える外国人にやさしいまちとは？
- 治水のために必要なダムと斐伊川の役割とは？
- 斐伊川和紙の歴史と、伝統産業を継承していくための新しい活用方法とは？
- 日本と他国(デンマーク)の教育の違いからみる日本の教育の課題と特徴とは？
- 大腸がん検診を多くの人に受けてもらうためには？
- 雲南市における産前・産後ケアの現状と課題とは？

2 年生代表発表者研究テーマ

- 英語を話す楽しさを知り、話せるようになるにはどうすればよいか。
- 若者の結婚式離れは食い止められるか。
- 若い世代に雲南市独自の魅力を伝えるには。
- 人が AI に支配されず人と AI が共生するには。
- 訪問看護の良さを高齢者の方に知ってもらうにはどう発信したらよいか。
- 伝統文化のある町とない町の違いは何か。若者に伝統文化を知ってもらうことは可能か。



盛り上がった三高祭

8月30日(木)～9月1日(土)まで開催された三高祭は生徒会執行部の趣向を凝らした演出により大変盛り上がったものになりました。先生方を巻き込んだオープニング映像による開会式をはじめ、1 年生全員による校歌合唱や三刀屋太鼓の方々と三刀屋高校生との太鼓共演など迫力あるものでした。また、文化祭 2 日目には体育館・ピロティーでの企画や 2 年生や文化部による展示で多くの人を楽しませてくれました。最終日の体育祭は四色の班長(全員野球部)がリーダーシップを発揮し、それに応えるべく勝利を目指して懸命に頑張る生徒の姿が印象的でした。



三刀屋高校 部活動特集

平成30年度も運動部・文化部ともに多数の部活動が中国大会・全国大会に出場・出品しております。

全国大会

8月 全国高等学校総合体育大会(三重県熊野市) 女子ソフトボール部1回戦

2月 全国高等学校スキー大会(秋田県鹿角市) 1年 坂本豪太 スラローム98位

3月 全国高等学校ソフトボール選抜大会 出場決定(男子東京都あきる野市・女子佐賀県佐賀市) 男女ソフトボール部

7月 全国高等学校総合文化祭(長野県松本市、上田市) 書道部3年 藤原花凛 美術部3年 小池佑奈

中国大会

5月 男子ソフトボール部 中国高校選手権大会 1回戦 三刀屋 0-6 高梁(岡山)

6月 陸上部 中国高校選手権大会 男子 5000m決勝 3年 森山幸人 16分24秒58

7月 女子ソフトテニス 中国高校選手権大会(個人戦) 1回戦 3年若槻・3年土谷 1-4 米子松隆

8月 全国俳句甲子園(愛媛県松山市) 文芸部3年 佐藤千夏 林 李奈 安西沙弥

平成31年度全国総文祭佐賀大会出場・出品決定 放送部(アナウンス部門) 2年 山根若菜

書道部 2年 小谷美月

美術部(工芸の部) 2年 桑原ちなみ・土江ゆみ

空手道 中国高校選手権大会 2年 宮澤竜斗 組手 一回戦敗退

11月 男子ソフトボール部 中国高等学校ソフトボール新人大会 1回戦 三刀屋 1-15 御調

10月 水泳 中国高校新人水泳選手権大会 2年 阿川昂生 100m平泳ぎ 予選敗退

1月 空手道 中国高等学校空手道選抜大会 優良賞

2月 放送部 中国地区高校放送コンテスト アナウンス部門 2年 山根若菜

朗読部門 2年 小澤空大

オーディオビジュアル部門 2年 高尾楓花 2年 山根若菜

2年 佐藤 歩 1年 小澤空大 1年 須田果歩

1年 勝部七彩

1年 須田果歩

1年 須田果歩

1年 須田果歩

1年 須田果歩

1年 須田果歩

1年 須田果歩

1年 須田果歩

1年 須田果歩

1年 須田果歩

1年 須田果歩

1年 須田果歩

1年 須田果歩

1年 須田果歩

1年 須田果歩

1年 須田果歩

1年 須田果歩

1年 須田果歩

1年 須田果歩

1年 須田果歩



進学・就職状況

(1) 平成29年度合格者数(過年度卒)

Table showing admission statistics for H29, including counts for various university types and a total of 188 students.

主な合格校

Table listing major universities and schools accepted by graduates, categorized by type (National/University, Private, etc.).

(2) 就職概況

① 就職内定先 (H29年度) (県内)

Table listing local employment destinations for H29 graduates, including various companies and organizations.

② 公務員合格者 (H29年度)

Table showing public service exam results for H29, including roles like National Civil Servant and Firefighter.



雲南会総会

H29年度「雲南会活動協賛金」ご報告

H30年3月31日現在

293名 732,420円

振り込み頂きました協賛金は平成30年度の会計に繰り入れ、活動経費に充てさせていただきました。ご協力いただいた方には芳名録(別紙)への掲載によってお礼にかえさせていただきます。ありがとうございました。今後も引き続き活動協賛金を募りますのでご協力お願いいたします。

事務局便り

今年度の雲南会総会は十一月十七日(土)三刀屋交流センターで開催されました。山根県議、速水雲南市長を来賓に迎え、会員の方も含め百名を超える方々にご参加いただきました。第三十九期(大森圭一郎様代表)の皆様の運営で「三刀屋高校吹奏楽部コンサート」なども企画され、盛会裏に終わりました。また、支部総会も各地で開催されました。今年度は掛合・吉田・飯南地区が合同で三刀屋高校後援会として十月に開催され盛会だったようです。

す。次年度も各地区で開催される予定です。ご参加いただき懐かしい話や今の三刀屋の話で盛り上がりつつあります。三刀屋高校内雲南会事務局(代表0854-4512721)に連絡していただければ各支部の予定をお伝えいたします。なお、この会報ですが経費の都合上、今回は偶数期卒業または協賛金をご納付いただいた方のみ発送しております。次年度は奇数期卒業の方・協賛金納付していただいた方に発送予定しております。

披露

5月9日、第17期白根隆之様からルウエーの美しいオーロラやイタリアの水都アマルフィなどの写真10作品を三刀屋高校に寄贈していただきました。これらの作品は現在職員玄関、生徒昇降口に展示しておりますのでお立ち寄りの際はご覧ください。

◆ピッチングマシン等寄贈

5月28日、有限会社松原産業様から男女ソフトボール部にそれぞれピッチングマシンと電光掲示ボードを寄贈していただきました。共に練習環境が充実し、全国で勝ち上がれるようレベルアップを目指して練習に励んでいます。

◆アルブロン製薬 坂本様よりプロテイン寄贈

◆普通科40期匿名様より雲南会宛に金拾五万円寄贈

支部総会一覧表

Table listing branch meeting dates, times, and locations for various regions like Sanjo, Onsen, and Osaka.



温泉支部

大阪支部

木次支部

斐伊支部

掛合吉田飯南

東京支部